

群馬県鉱工業指数 令和8年8月分

1. 公表内容

8月の鉱工業生産指数（季節調整済）は、化学工業、電気機械工業などが上昇したことから、2か月ぶりのプラスとなった。

○概況

生産、出荷は上昇、在庫は低下で推移

◆8月の主な数値の動向（調査産業計）

（令和2年＝100）

	季節調整済指数			原 指 数		
	総合指数	前月比(%)		総合指数	前年同月比(%)	
生 産	122.6	14.7	2か月ぶり＋	102.2	9.0	2か月ぶり＋
出 荷	101.9	1.6	2か月ぶり＋	86.6	6.7	3か月連続＋
在 庫	168.1	▲2.8	2か月連続－	171.2	▲4.8	17か月ぶり－
在庫率	157.3	▲7.1		176.1	▲2.1	

○生産指数は、季節調整済指数で、2か月ぶりのプラス、原指数で、2か月ぶりのプラスとなった。

○出荷指数は、季節調整済指数で、2か月ぶりのプラス、原指数で、3か月連続のプラスとなった。

○在庫指数は、季節調整済指数で、2か月連続のマイナス、原指数で、17か月ぶりのマイナスとなった。

○総合指数前月比の伸び率（上昇又は低下）に影響を与えた主な業種

（）内は前月比

<生産> 上昇：化学工業（101.2%）、電気機械工業（19.7%）
<出荷> 上昇：輸送機械工業（5.4%）、電気機械工業（16.1%）
<在庫> 低下：化学工業（▲8.0%）、鉄鋼業（▲7.5%）

○前月比が最も大きかった業種

<生産> 上昇：化学工業（101.2%）／ 低下：業務用機械工業（▲45.7%）
<出荷> 上昇：生産用機械工業（32.1%）／ 低下：業務用機械工業（▲42.5%）
<在庫> 上昇：輸送機械工業（23.4%）／ 低下：非鉄金属工業（▲9.9%）

2. 事業の概要

【目的】

県内の鉱業、製造業等の事業所における生産量、出荷量、在庫量の動態を調査し、指数化することにより、県内の産業活動の状況を総合的に把握し、景気動向の分析等のための基礎資料とする。

【作成方法】

令和2年（2020年）を基準年として、その鉱工業製品の1か月当たりの平均生産量、出荷量、在庫量を算出し、各品目の基準時ウェイトで加重平均して指数化する。

【各指数の品目数】

- ・生産指数・・・171品目
- ・出荷指数・・・164品目
- ・在庫指数・・・91品目
- ・在庫率指数・・・84品目

《参考事項》

- ・季節調整済指数…1年を周期として季節が要因となり起こる変動(季節変動)を取り除いた指数をいう。
- ・原指数…季節調整をしていない指数をいう。

3. 次回公表予定

令和8年11月末（令和8年9月分）

令和8年8月分

○総合指数前月比の伸び率に影響を与えた主な業種・品目

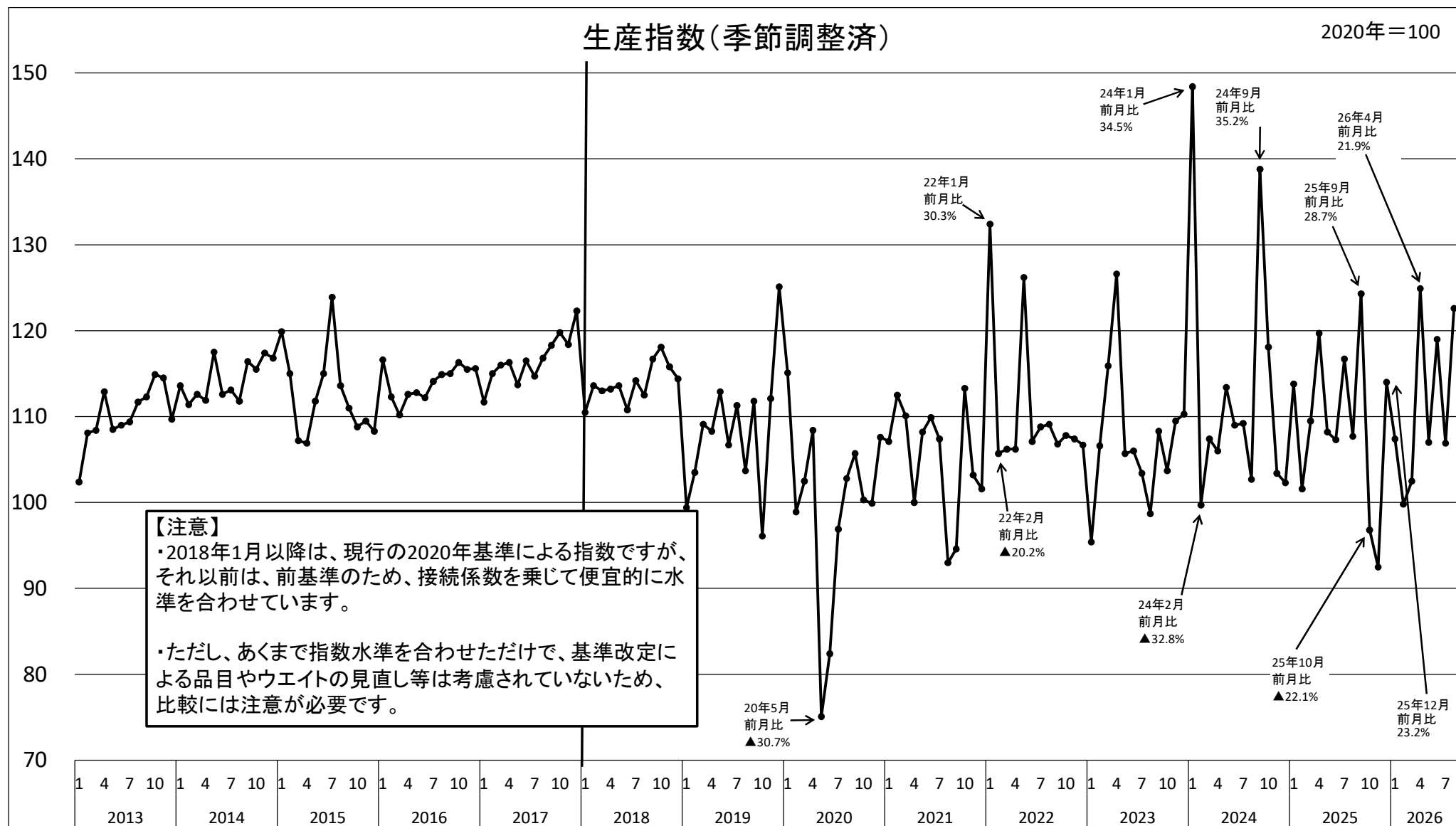
		業 種	前月比 寄与度	前月比%	寄与した主な品目	
生産	上昇	化学工業	13.0	101.2	医薬品製剤	
		電気機械工業	2.3	19.7	半導体・IC測定器	
		生産用機械工業	0.9	28.7	半導体製造装置用関連装置	
		輸送機械工業	0.6	2.9	普通乗用車	排気管・消音器
	低下	業務用機械工業	▲ 1.1	▲ 45.7	娯楽機器	
		汎用機械工業	▲ 0.7	▲ 13.1	ショーケース冷凍機別置形	針状ころ軸受
		プラスチック製品工業	▲ 0.4	▲ 4.6	プラスチック製機械器具部品	プラスチック製シート
出荷	上昇	輸送機械工業	1.8	5.4	普通乗用車	排気管・消音器
		電気機械工業	1.3	16.1	半導体・IC測定器	
		生産用機械工業	0.9	32.1	半導体製造装置用関連装置	整地機械
		化学工業	0.5	5.5	けい素樹脂	医薬品製剤
	低下	業務用機械工業	▲ 1.2	▲ 42.5	娯楽機器	
		汎用機械工業	▲ 0.4	▲ 10.1	コンデンシングユニット(7.5kW以上)	ショーケース冷凍機別置形
在庫	上昇	食料品工業	0.8	11.6	清涼飲料	
		汎用機械工業	0.5	4.2	室外ユニット(エンジンにより圧縮機を駆動)	
	低下	化学工業	▲ 4.4	▲ 8.0	医薬品製剤	
		鉄鋼業	▲ 0.2	▲ 7.5	中形棒鋼	

(注)寄与した主な業種・品目の掲載順序は、上昇、低下とも寄与の大きい順である。一部秘匿あり。

○前月比が最も大きかった業種

		業 種	前月比 寄与度	前月比%	寄与した主な品目
生産	上昇	化学工業	13.0	101.2	医薬品製剤
	低下	業務用機械工業	▲ 1.1	▲ 45.7	娯楽機器
出荷	上昇	生産用機械工業	0.9	32.1	半導体製造装置用関連装置
	低下	業務用機械工業	▲ 1.2	▲ 42.5	娯楽機器
在庫	上昇	輸送機械工業	0.2	23.4	普通乗用車
	低下	非鉄金属工業	▲ 0.1	▲ 9.9	アルミニウムはく

○群馬県鉱工業指数の動き



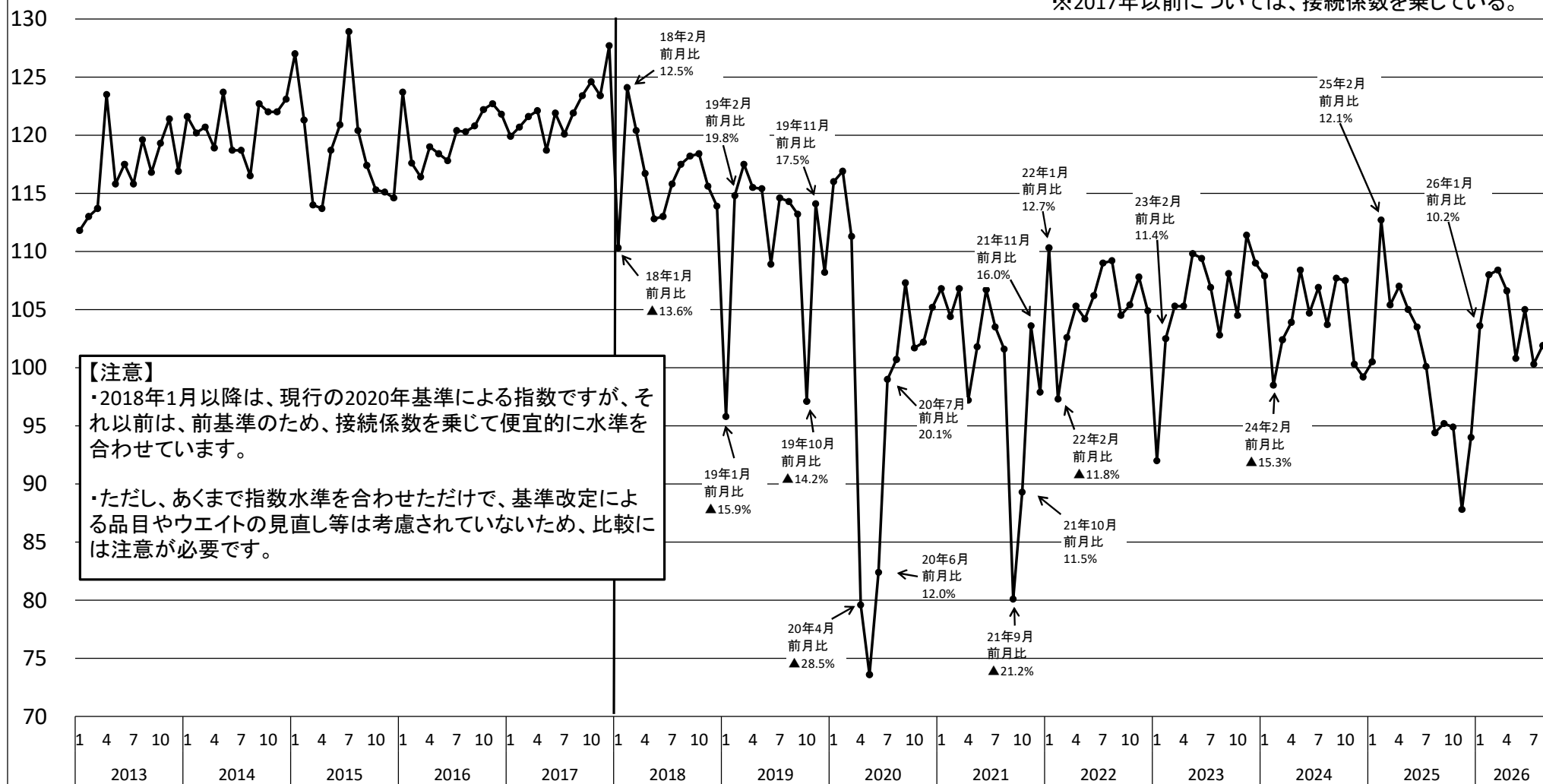
2015年基準:2013年～2017年 2020年基準:2018年～2022年 2025年基準:2023年～2027年(予定)

※2023年以降の指数については、2025年基準改定(2028年度頃実施予定)の際に、2025年基準で遡及して再計算する予定です。2025年の基準改定までは、2020年基準による指数を作成します。

出荷指数(季節調整済)

2020年=100

※2017年以前については、接続係数を乗じている。

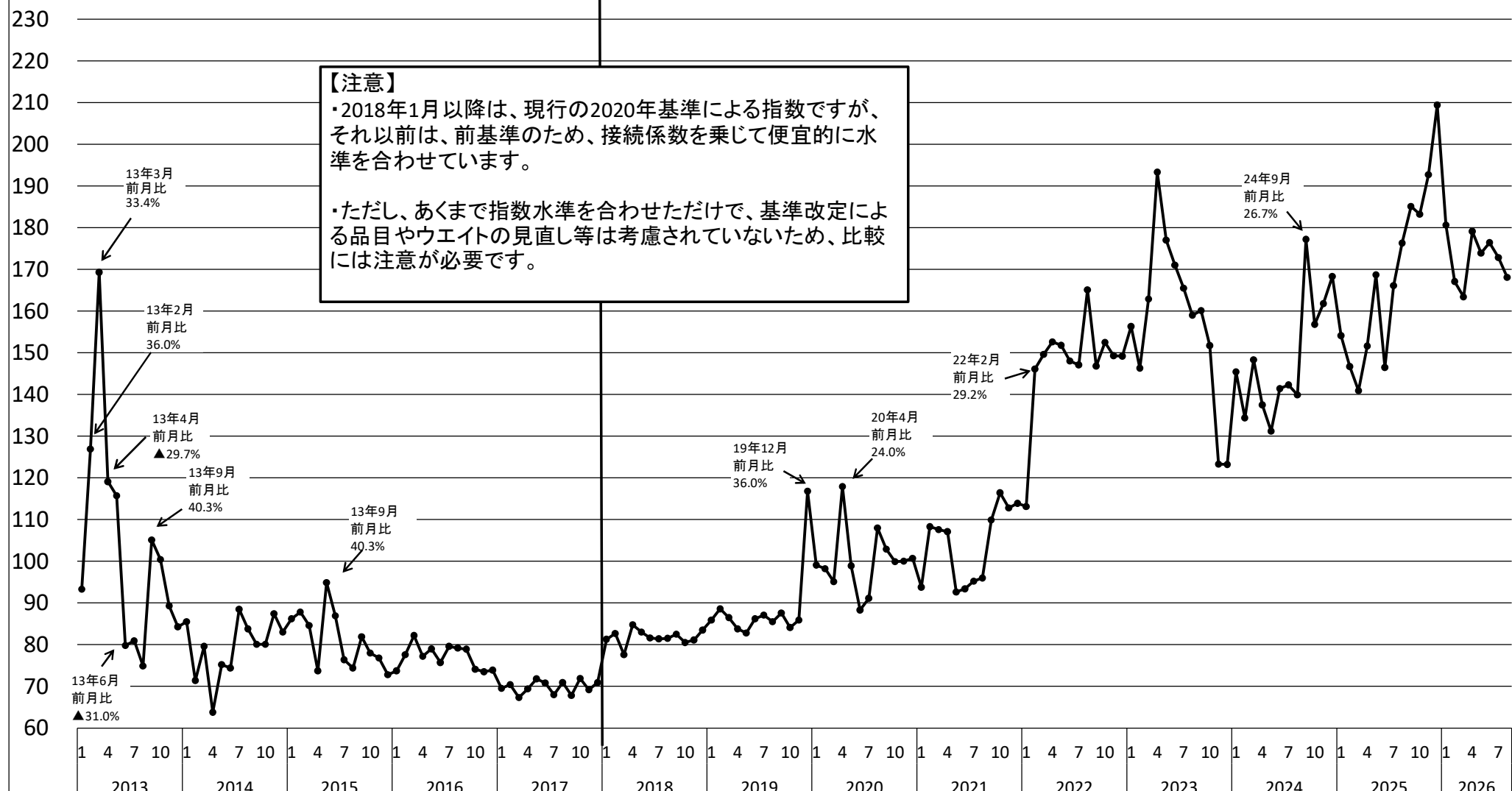


2015年基準:2013年～2017年 2020年基準:2018年～2022年 2025年基準:2023年～2027年(予定)

※2023年以降の指数については、2025年基準改定(2028年度頃実施予定)の際に、2025年基準で遡及して再計算する予定です。2025年の基準改定までは、2020年基準による指数を作成します。

在庫指数(季節調整済)

2020年=100



2015年基準: 2013年～2017年 2020年基準: 2018年～2022年 2025年基準: 2023年～2027年(予定)

※2023年以降の指数については、2025年基準改定(2028年度頃実施予定)の際に、2025年基準で遡及して再計算する予定です。2025年の基準改定までは、2020年基準による指数を作成します。

○ 全国・関東経済産業局との比較

R2年=100

